

臨時農業生産情報

(台風第23号に対する技術対策)

平成27年10月7日

青森県「攻めの農林水産業」推進本部

青森地方気象台発表（10月6日17時15分）の「平成27年台風第23号に関する青森県気象情報第1号」によると、台風第23号の北上に伴い、本県では8日にかけて風が西よりとなり、強まる見込みです。

今後の気象情報に十分注意し、次の事項に留意して、被害の防止と軽減に努めてください。

1 りんご等果樹

- (1) 防風ネットを張り、破れている部分は補修する。
- (2) 先日の暴風で被害を受けた枝や樹は折れやすいので、支柱等で補強する。
- (3) りんごのわい化樹や幼木は、支柱への結束状況を点検し、ゆるんでいる場合は再度結束する。
- (4) ぶどうの垣根、なし棚、ハウス施設等は、支柱等で補強する。
- (5) 収穫適期となった果実は速やかに収穫する。降雨時に収穫する場合は、果実に泥が付着しないように注意する。
- (6) 落果した果実は、農薬使用基準上問題がないことを確認の上、それぞれの用途に応じて適切に処理する。

2 水 稲

- (1) 稲刈りが可能な場合は、速やかに刈り取る。
- (2) はさ掛けなど自然乾燥中の稲束は、飛散しないよう固定する。

3 畑作・野菜・花き

- (1) ビニールハウスやトンネルでは、倒壊したり被覆資材が飛散しないよう施設を点検、補修するとともに、マイカ線や支柱などで補強する。
- (2) ながいもなどの支柱は、倒れないように補強する。
- (3) 露地野菜のマルチ資材は、飛散しないよう土でしっかり固定する。

4 畜 産

- (1) ロールベールサイレージは、ストレッチフィルムの破損を防ぐためシート等で覆う。
- (2) サイレージ用とうもろこしは、収穫適期に達しているものは、天候の推移を見極めながら刈取りを急ぐ。
- (3) 畜舎等は、破損を防ぐため支柱等で補強するとともに、シャッターや窓などを完全に閉める。



報道機関用提供資料	
担当課 担当者	(りんご等果樹) りんご果樹課生産振興グループ 西館主査 (水稲) 農産園芸課稲作振興グループ 竹澤主幹 (畑作・野菜、花き) 農産園芸課野菜・畑作物振興グループ 今井技師 (畜産) 畜産課経営支援グループ 加藤技師
電話番号	(りんご等果樹) 直通 017-734-9492、内線 5094 (水稲) 直通 017-734-9480、内線 5075 (畑作・野菜、花き) 直通 017-734-9481、内線 5079 (畜産) 直通 017-734-9496、内線 4816
報道監	農林水産部 津島農商工連携推進監 内線 4966

【お知らせ】

青森県では、臨時農業生産情報をパソコンや携帯電話にメール配信するサービスを実施しています。青森県農業情報のホームページ「アップルネット」からお申し込み下さい。